

協会 社保研究会のご案内

～第151回 内科臨床研究会～

2024年9月の研究会は、下記の2つのテーマを取り上げて開催いたします。ご参加にあたり、事前に必ずお申し込みください。

記

■テーマ・講師:(講演要旨は裏面参照)

①「Remission を見据えた喘息治療 ～トータルケアを目指して～」

平松内科呼吸器内科小牧ぜんそく睡眠リハビリ
クリニック 院長
平松 哲夫 氏

②「私の考える糖尿病治療薬の 選択とその背景」

公立陶生病院 内分泌・代謝内科 主任部長
吉岡 修子 氏

■とき:9月7日(土) 午後2時30分～5時
(①午後2時30分から、②午後3時45分から)

■ところ:協会伏見会議室(※裏面地図参照)
名古屋市中区錦 1-13-26 名古屋伏見スクエアビル 9F
電話 052-223-0415

※事前申込制とし、オンライン併用で開催いたします。

※ご参加は会員本人のみに限らせていただきます。

※本研究会は日医生涯教育制度の認定予定講座です。オンライン参加の方の申請方法は裏面をご参照ください(予定:2.0 単位、カリキュラムコード:79(気管支喘息・COPD)76(糖尿病))。

●申込み:現地参加の場合は、下欄にご記入いただき FAX でご返送ください。オンライン参加の場合は下記コードからお申し込みください。

<https://aichi-hkn.jp/event/17030>

市区町村	
会員名	
医療機関名	



主催:愛知県保険医協会

Tel:052-832-1347 / Fax:052-834-3584 【大島まで】

〔講演要旨〕

① 「Remission を見据えた喘息治療

～トータルケアを目指して～

〔要旨〕 喘息治療はコントロールを目指す時代から Remission を目指す時代、その中でトータルケアの必要性がますます注目されています。Treatable Traits の考え方、LAMA やバイオ製剤の使い方について、また、やること、考えることが多いからこそチーム医療の重要性についてもお話できたらと考えています。

② 「私の考える糖尿病治療薬の

選択とその背景」

〔要旨〕 糖尿病治療は様々な薬剤の登場で目覚ましい発展を遂げています。患者さんのやる気や厳しい努力に大きく依存することなく良好な治療結果も時に得られるようになりました。そして、そのような糖尿病治療でありたいと考えています。

生活習慣病管理料の診療報酬改定に対する当院の試みも含め私の考える糖尿病治療についてお話できたらと思っています。

オンライン参加者の日医師涯教育制度の単位申請について

- ・講演中に、チャットで「申請用コード」（キーワード）をお送りします。
- ・研究会の終了時又は退出時に「申請用コード」入力用のフォームが表示されますので、「申請用コード」をご入力頂きご返信ください。
- ・「申請用コード」が合致した方のみ単位の申請をさせていただきます。

※①については、講師の意向によりハンドアウトの配布は行いませんのでご了承ください。

<愛知県保険医協会伏見会議室>

※ 会場ビルに駐車場はありません。周辺コインパーキングをご利用下さい。

